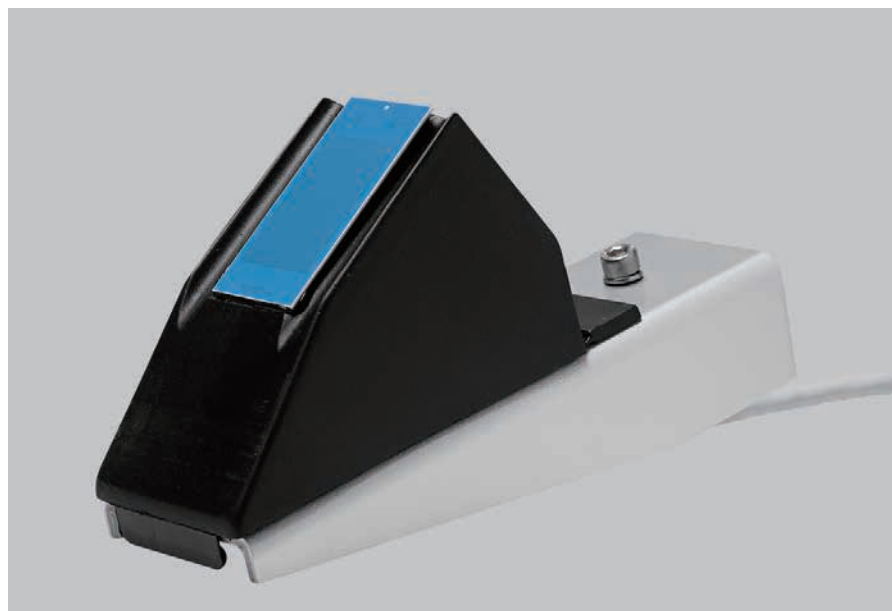


## DRD11A 感雨センサ



ヴァイサラ DRD11A 感雨センサ

DRD11A 感雨センサは、雨や雪を迅速かつ正確に検出します。DRD11Aは信号レベルのしきい値ではなく、降水検出により動作します。

遅延回路はオフ（降雨なし）の状態になるまでに、2分間の降雨間隔を設けています。これにより、雨の降り終わりと小雨を正確に判別することが可能となります。

DRD11Aにはアナログ雨信号も搭載されており、雨量強度を推定します。この信号はセンサプレート上の湿潤や濡れの面積の割合に比例するため、雨量強度として出力されます。

DRD11A感雨センサは30°の傾斜角という設計と内蔵ヒーターにより、降雨強度の検出に重要な要素となるセンサ表面を素早く乾燥することができます。内蔵ヒーターは霧や結露の影響からセンサ表面を保護します。また、低温で動作することで融雪を行い、雪検出を可能にします。泥や埃などによるセンサの降水検出の性能への影響が少ないという特性を持っています。

### 特長

- 迅速で正確な降雨検出 (ON/OFF)
- 組み合わせにより降雨強度計測可能センサ素子
- メンテナンスフリー
- 融雪、乾燥用ヒーター内蔵

# 技術情報

## センサ

ヒーター一体型ガラス保護膜付き  
静電容量式RainCap™(レインキャップ)

## 雨検出の感度

最小検出面積 0.05cm<sup>2</sup>  
OFF遅延時間 <5分

## 一般仕様

センサプレート  
感知面積 7.2cm<sup>2</sup>  
角度 30°  
ハウジング材質 ポリプロピレン  
風防取り付け金具 アルミニウム  
回路部防湿処理 ポリウレタン  
寸法 (高さ×幅×奥行き)  
風防含む 110×80×175mm  
風防を除く 90×46×157mm  
質量 500g  
ケーブル長 4m

## 電氣的仕様

電源電圧 12VDC ±10%  
消費電流  
典型値 150mA以下  
最大 260mA  
ヒーターOFF時 25mA  
センサプレート  
ヒーター消費電力 0.5~2.3W

## 出力

雨の検出 ON/OFF  
オープンコレクター(降雨検出後シグナルロー)  
最大電圧 15V  
最大電流 50mA  
アナログ出力 1~3V(濡れ~乾燥)  
周波数出力 1,500~6,000Hz  
(非校正出力)

## 入力

ヒーターOFFコントロール信号

オープン回路入力は、ヒーターの使用を可能にします。  
GNDへの接続は、ヒーターを無効にします。

最小作動定格 15V、2mA

## グラウンドの接続

信号線とヒーター回路から絶縁

## 温度範囲

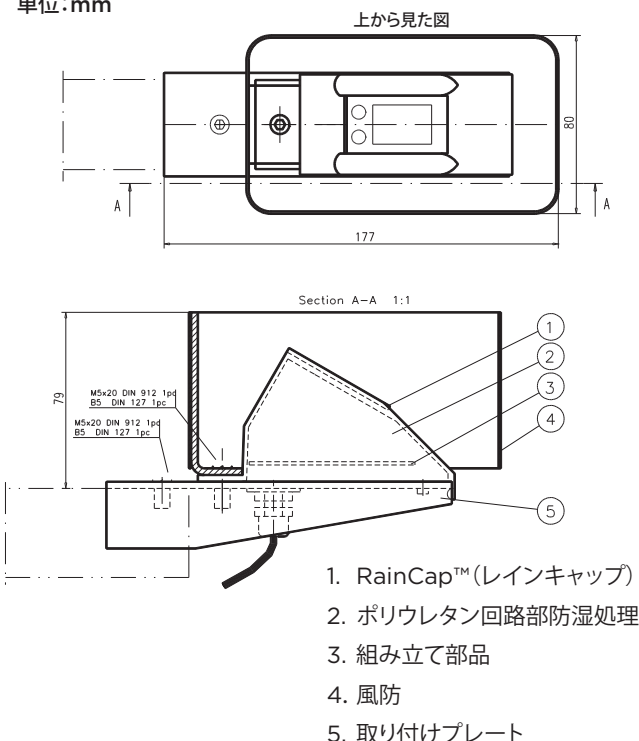
動作温度範囲 -15~+55°C(+5~+131°F)  
保管温度 -40~+65°C(-40~+149°F)

## 取り付け

センサアームへのネジ(M5×20mm)取り付け

## 寸法

単位:mm



# VAISALA

www.vaisala.co.jp

詳細は以下よりお問い合わせください。  
weathersales.japan@vaisala.com

Ref. B010018JA-B ©Vaisala 2015

本カタログに掲載される情報は、ヴァイサラと協力会社の著作権法、各種条約及びその他の法律で保護されています。私的使用その他法律によって明示的に認められる範囲を超えて、これらの情報を使用(複製、送信、頒布、保管等を含む)をすることは、事前に当社の文書による許諾がないかぎり、禁止します。仕様は予告なく変更されることがあります。本カタログは英文カタログの翻訳版です。翻訳言語に不明瞭な記述が発生する場合は、原文である英文カタログの内容が優先されます。

CE